

避難所の感染症対策〔暫定版〕

新型コロナウイルスによる感染拡大が不安視される状況下においても災害はいつ起きるかわかりません。災害時に速やかに避難所を開設できるよう事前に新型コロナウイルスを含む感染症対策を講じましょう。

事前の準備

◆物資の備蓄

使い捨てマスク、体温計、石けん、ペーパータオル、使い捨て手袋、消毒薬、ウェットティッシュ、ビニールエプロン、嘔吐処理用具など
マスクが開発できない場合は代用品を検討（例：キッチンペーパーと輪ゴムのマスク（監視庁））

住民への周知

◆避難者自ら持参するもの

- ① マスク （無い場合は鼻や口を覆うハンカチなど）
- ② アルコール消毒液 （無い場合はウェットティッシュなど）
- ③ 体温計

開設時に

◆避難所の開設

- ・人を分散させるため可能な限り多くの避難所を開設
ホテル等の利用や安全が確保できる場合は親戚や友人の家等への避難も検討
- ・人（少なくとも家族間）の間隔を1～2mとれるよう区画
養生テープであらかじめ区画、投ボール等のパーティションも有効
- ・隔離部屋の確保、土足の禁止

入る前に

◆避難者・スタッフの健康管理

- ・避難者(到着時に)及び運営スタッフ(事前に)の健康状態を確認
- ・全員にマスク(無い場合は代用品)の着用を依頼
- ・避難後も一人ひとりの定期的な健康状態の確認が重要

避難後に

◆避難所の衛生管理

- ・手洗い、咳エチケット等の基本的な対策の徹底
- ・3密（密閉、密集、密接）を避け、定期的な換気
- ・物品やトイレの清掃・消毒 トイレの消毒は次亜塩素酸ナトリウム（家庭用漂白剤等）を使用（アルコールはインフルやコロナウイルスに有効だが、ノロウイルスには効果がない）

発症時に

◆発症時等の対応

- ・発症又は疑いがあるときは患者を隔離、保健福祉部局へ連絡
- ・トイレや手洗い場、動線を分けることが重要
できなければ使用する便座等を分け、取っ手やノブなど共用部分の消毒を徹底